

2007年6月19日

三菱商事株式会社
キリンビール株式会社

**～ 国産バイオ燃料実現に向け、農林水産省による
国家プロジェクトに参画～**
**北海道十勝地区におけるバイオエタノール大型実証モデルプロジェクト
への参画について**

三菱商事株式会社(社長 小島順彦)、およびキリンビール株式会社(社長 加藤壹康)が、農林水産省による国家プロジェクト「バイオ燃料地域利用モデル実証事業」のうち、北海道農業協同組合中央会やホクレン農業協同組合連合会などが主体となって取り組む北海道十勝地区における「燃料用バイオエタノール製造プロジェクト」の製造施設建設を受注することが、2007年6月19日に決定しました。三菱商事株式会社を中心に、キリンビール株式会社、および日本化学機械製造株式会社がコンソーシアムを組み、2009年3月の稼働を目指します。

近年、温室効果ガスの排出抑制による地球温暖化防止策の1つとして、バイオエタノールの利用拡大が世界中で進められており、すでに全世界では年間4,600万KLのバイオエタノールが生産されています。日本でも「京都議定書目標達成計画」において、輸送用燃料でのバイオマス由来燃料の利用目標を50万KL(原油換算)としていますが、日本におけるバイオエタノール製造の現状は、未だ小規模技術実証の段階であり、生産拡大が今後の課題とされています。

今回の「バイオ燃料地域利用モデル実証事業」は、バイオ燃料製造施設および供給施設の設置に対する国家プロジェクトで、地域による食糧生産過程の副産物、規格外農産物などを活用したバイオ燃料の地域利用モデルに対し、農林水産省が支援するものです。その中で北海道十勝地区では、地域の特性を生かしたバイオエタノールの原料調達から燃料の供給まで一体となった国産技術による事業の確立を目指し、ホクレンの清水製糖工場(北海道上川郡清水町)構内に年間1.5万KL規模のバイオエタノール製造設備を建設します。

三菱商事社を中心としたコンソーシアムが、この設備建設を受託し、キリンビール社はこれまで培った「発酵およびバイオ技術」に基づくプラント設計および建設技術を提供することで、主にバイオエタノール製造における発酵部門のプラント開発を担います。また蒸溜設備については日本化学機械製造社が技術を提供し、2009年3月の稼働を目指します。

三菱商事社およびキリンビール社は、今回のプロジェクト製造施設建設の受注を通じて、バイオエタノール製造における国産技術を開発し、全世界的な課題である温室効果ガス排出抑制に取り組めます。

以上

「バイオ燃料地域利用モデル実証事業」概要（農林水産省資料抜粋）

目 的

「バイオマス・ニッポン総合戦略」（平成18年3月31日閣議決定）において示された国産のバイオマス輸送用燃料（以下「バイオ燃料」という）の利用促進を図るため、具体的な道筋を示す必要があるが、我が国においては小規模な実証試験の段階にとどまっており、実用化に向けたモデルを作って示すことが第一の課題となっている、

このため、農村の地域資源等を活用して、国民生活の向上と農村の振興を図るとともに、我が国における国産バイオ燃料の実用化の可能性を示すことを目的とし、輸送用の石油燃料に混合可能な燃料として導入が見込まれるバイオエタノールを対象に、原料の調達から燃料の供給まで、地域の関係者が一体となった取組を支援する。

内 容

本事業は、地域の関係者からなる地域協議会を設立した上で、バイオ燃料の地域利用モデルの整備と技術実証に対するハード・ソフト両面での支援を行う。

具体的には、以下の事業に対して助成を行う。

原料供給者、バイオ燃料製造事業者・供給事業者等からなる地域協議会における活動（バイオ燃料普及啓発等）【定 額】

バイオ燃料製造施設・供給施設等の整備【補助率1/2】

バイオ燃料製造施設等における技術実証【定 額】

国の助成措置の対象となる事業および経費は、要綱別表及び要領別表のとおりとする。なお、申請のあった金額については、補助対象経費等の精査により減額することがある。

事業実施期間

事業内容のうち、**ア**については平成19年度に終了することを原則とする。ただし、事業計画の内容等から、事業実施期間を複数年度とすることが適当な場合については、この限りではない。

イ及び**ロ**については、平成19年度から23年度までの5年間とする。ただし、予算の確保状況等によっては今後変更があり得る。

バイオ燃料地域利用モデル実証事業（バイオエタノール混合ガソリン事業）の事業実施地区

地 域	事業実施主体	地域協議会 (主な構成員)	原 料	エタノール製造施設
北海道 清水町	北海道の農業協同組合連合会が中心となり、新会社を設立	北海道農業バイオエタノール 燃料推進協議会 北海道農業協働組合中央会 ホクレン農業協働組合連合会	てん菜 小麦	設置場所：北海道上川郡清水町 (ホクレン十勝清水製糖工場内) 施設能力：1.5万KL/年 稼働日数：300日
北海道 苫小牧市	オエノンホールディングス株式会社	北海道バイオ燃料地域協議会 オエノンホールディングス(株) (社)北海道総合研究調査会	米	設置場所：北海道苫小牧市 (合同酒精(株)苫小牧工場) 施設能力：1.5万KL/年 稼働日数：300日
新潟県	全国農業協同組合連合会 (JA全農)	イネ原料バイオエタノール地域協議会 JA全農、(独)農業・食品産業技術 総合研究機構 北陸研究センター	米	設置場所：新潟県新潟市 (コープケミカル新潟工場内) 施設能力：0.1万KL/年 稼働日数：330日